



ぐるっとマップ NO.69 松川村のおかめさん **保存版**

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

松川村は天の岩戸伝説のある神話の里です。
 今回のマップでは、神話を今に伝える松川村のおかめさん、
 こと天鈿女命(あめのうずめのみこと)を取上げます。実りの秋の田圃を、
 遙かな昔に思いを馳せながら歩いてみてはいかがでしょうか。



5月の有明山遠望

有明山(ありあけさん) 有明山には天の岩戸神話にまつわる伝説があります。
 太陽の神天照大神(あまてらすおおみかみ)が岩屋に隠れ、世界が闇に包まれた時、
 天鈿女命(あめのうずめのみこと)が岩戸の前であもしう踊りをして神々を笑わせます。
 何事かと思って天照大神がわずかに戸を開けたところを
 手力雄命(たぢからのおのみこと)が岩戸を押し開け投げおきました。
 この時投げた岩がここに落ち、再び世界が明るくなつたために、この山を
 「有る」「明」と書いて有明山、また「戸」が「あけ」ともいうのだそうです。

稜高の有明山神社には手力雄命が、
 松川の有明山社には天鈿女命が祀られています。



天狗岩(天の岩戸岩ともいわれています)

天の岩戸岩 有明山の登山口でもある馬羅尾高原の
 散策路には、天照大神が身を隠したとい
 「天の岩戸岩」があります。

神戸原(こうどはら)
 松川村の西に広がる扇状地は、「神」「戸」と書いて神戸原と呼ばれています。

鈿女神社(うずめいじや)

鈿女神社に祀られているのは天鈿女命(あめのうずめのみこと)。
 天照大神を天の岩戸から誘い出した故事から、
 招福・開運の象徴として、また芸能の神様として信仰を集めています。
 地元では「おかめ様」と呼ばれ、
 昭和初期には松本からも参拝客が来るほどの賑わい、その参拝客の多さから
 大糸線(当時の信濃鉄道)に「おかめ前駅」(今の北細野駅)ができたほどでした。
 神話では、天鈿女命は天照大神の孫の甕瓊瓊杵命(いにぎのみこと)の
 天孫降臨(てんそんこうりん)の際にお供に加わり、
 行く手に立ちふさがっていた大男と問答をして、
 その大男猿田彦命(さるたひのみこと)に道案内をしてもらいます。
 これが2人の出会いとなり、その後天鈿女命と猿田彦命は結婚します。
 鈿女神社の境内の末社には、猿田彦命も祀られています。

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、
 皆様から情報をいただきながら、様々な切り口で紹介まいります。
 次号のテーマは 広津紅葉散策です。
 関連情報をぐるっと事務局までお寄せ下さい。
 ぐるっと事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557
 HP <http://www.grutta.net>

道祖神

道祖神といえば男女が並んだ双神をよく目にします。
 この男女、実は「猿田彦さん」と「おかめさん」なのです。
 縁結びの神、道の神としても親しまれ、
 集落に邪悪なものが入らないように、
 防ぎ守ってくれる地域の神様として祀られています。
 江戸時代に造られた古いものも多く、
 建立年がわかっていない最古のものは、
 反川の文化11年建立の道祖神です。
 並んで立っている並立像、手を握りあっている握手像、
 酒を酌み交わしている祝言像、
 お互いの袖に手を入れている袖入れ像等があり、
 夫婦円満や子孫繁栄の願いが込められています。

- 建立時期: ● 江戸以前
 ● 明治・大正
 ● 昭和
 ● 平成
 ● 不明

- 種類: ● 握手像
 ◆ 祝言像
 ■ 袖入れ像
 ▲ 並立像・添立像
 ★ 文字碑・その他



おかめ様春祭り



20 町屋一柳宅西北



2 鼠穴北海道

道祖神の建立時期・種類・所在については、松川村の「安曇野まっかわ散策マップ」を参照しました。
 問合せ: 松川村経済課商工観光係 0261-62-3109 松川村観光協会 0261-62-6930

※このマップは、2013年9月20日付の大糸タイムスに掲載されました。
 ※情報は掲載当時のものです。ご注意下さい。
 ※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。